

明治十四年一月十五日印刷
 明治十四年一月二十二日發行

著作權所有

著作 著者 普通學講習會

發行 者 大塚宇三郎

大阪南區安堂寺橋通四丁目二三四番邸

發兌 元 田中宋榮堂

大阪南區心齋橋通安堂寺町南へ入

印刷 者 吉田由治郎

大阪西區立賣堀裏一八八番邸

第一期 用年	後期	第一期 用年	前期
第二期 用年		第二期 用年	
第三期 用年		第三期 用年	
第四期 用年		第四期 用年	

定價各金二十錢

郵送料各金四錢

色彩透視 畫法

○四學年上を以り

説明

色彩透視畫とは、物の遠いと近いとにより、又、太陽、空氣の
 工合によつて、その物の色彩陰影（イタ）に、變化を生ずるもの
 であるから、この點に注意して研究することである。

その例

少しく遠くなれば

赤い花 || うすい紅色となる。
 紫の花 || 不明瞭になる。

黄色を含んだ綠色

遠くなれば青味勝となる。
 又は遠くなれば全く青又は紫。

必要

遠近を區別し、實物に變らないよきな畫を書かうとするに
 は、も、とも必要なことである。この心得のないものは、草
 木の葉は、いつでも綠色であり、水は青く、遠い山も青いに
 きまつてゐるとばかり思つてゐるから、實物の寫生も、ほん
 どのものはできないで、遠いと近いとの區別がないもの
 になつてしまふ。であるから、實地について、光線の強弱と、
 空氣のもよよとによつて起る自然の現象を研究せねばならぬ。

普通學講習會著作

國定 小學珠算書

尋常科第四學年用
高等科第一學年用
高等科第二學年用
高等科第三學年用
高等科第四學年用

定價各金八錢

郵送料各貳錢

現今は、主として筆算の方に力を入れてありますけれども、珠算も、決して捨てることはできません。イヤ、珠算に熟練してゐない人は、社會に立つて實際の役に立ちかねます、その證據には、銀行でも會社でも、役所でも、どこでも、非常に筆算に熟達した人が、なほ算盤を用ひてやめてをるではありませんか。西洋でも、算盤の妙に感心して、頻りに流行してをるさうです。つまり、活きた社會に立つて、活きた働をし、すばやく事をやうて行かうとする人には、必ず珠算に熟達する必要があるのであります。この書は、今般文部省から出た教師用珠算書によつてその程度を考へ、方法をしらべ、生徒諸君の自習用、練習用として編纂したるものであります。



2Y-66



小學校兒童用參考書類



小學地理問答

日本之部全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小日本歷史問答

一二學年用全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小學地理問答

外國之部全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小日本歷史問答

三四學年用全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小學地理問答

四學年用全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小日本歷史附圖

高等科用全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小學地理附圖

日本之部全壹册
定價拾錢郵稅四錢

小地理歷史表解

一二三四全四册
各八錢郵稅各貳錢

小學地理附圖

外國之部全壹册
定價拾錢郵稅四錢

高等算術問答

一二三四全四册
各拾錢郵稅各四錢

小學地理附圖

四學年用全壹册
定價拾錢郵稅四錢

國定小學珠算書

尋常科四年用壹册
定價八錢郵稅貳錢

小學理科問答

一三四全四册
拾錢郵稅各四錢

國定小學珠算書

高等科用全四册
各八錢郵稅各貳錢

高等綴方教科

一三四全四册
各拾錢郵稅各四錢

高等水彩畫手本

附畫法心得全壹册
定價貳拾錢郵四錢

發行元

大阪市南區心齋橋
通安堂寺町南へ入

田中宋榮堂

賣捌所全國
各地書籍店

